

## ポジティブ・アクション宣言

社会福祉法人八起会は、障害のある人や高齢者の人たちが人間としての人権と尊厳が守られ、豊かな人生を自己実現できるように支援することが私たちの責務です。そのためには、性別や国籍、年齢等に関係なく、多様な人材があたり前に活躍できる職場が不可欠です。男女双方のよい視点を生かし合い、仕事と家庭の両立を応援しながら、仕事と私生活を楽しみイキイキと働き続ける職場風土を目指します。

### ①意欲ある女性職員の積極的登用

次代の女性リーダ層の発掘・登用に向けた次期管理職候補者研修やキャリア意識の醸成のための女性キャリアアップ研修の実施により意欲ある女性職員を応援する環境づくり。

### ②仕事と家庭の両立のための職場整備

核家族化が進んでいる中で、子育て世代の女性がイキイキと働き続けるためには、女性の家事や育児の負担軽減が必要。男性の育児休業取得を促進するといった取り組みにより仕事と子育てを両立できる職場づくり。

### ③生産性向上に向けた働き方の見直し

事業所毎の業務内容を見直し、効率化に向けての計画を策定。時間外労働の削減や職員の有給休暇を促す休暇制度を導入、休暇と仕事の関係性の意識教育を行うなど有給休暇の取得を促進。

令和2年7月1日



社会福祉法人 八起会

理事長 木村 文一